

事業番号	09 04 36	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	BSE監視検査事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H14 ~		

1 事業の概要

目指す姿	牛海綿状脳症(BSE)の摘発と疫学情報を収集し、BSEの人への感染リスクが無視できる状況を維持する。				
現状(予算編成時)	○平成21年1月を最後に国内での発生はなく、国際機関(OIE:国際獣疫事務局)から、BSEのリスクが無視できる国に認定されている。 ○死亡牛は、BSEに罹患している可能性が高く、死亡牛のBSE検査は、BSEを管理(監視)するために効率的である。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 牛海綿状脳症対策特別措置法により県が実施することとなっている。			
	県民との協働による実施: 実施中				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	48か月齢以上の死亡牛のBSE検査を実施し、BSEの摘発と疫学情報を収集する。 ・BSE検査数 対象牛に対して100%実施				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		
			(当初)	(決算)	H28(当初)
BSE監視検査事業	直接	48か月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施し、本疾病の発生状況の把握及びまん延防止に資する。			
		10,400	7,545	8,782	
		合計	10,400	7,545	8,782

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	9,677	13,101	10,400	8,782
	補正予算	150	0	0	
	合計(A)	9,827	13,101	10,400	8,782
	一般財源	1,332	1,395	1,333	989
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	2,940	3,030	2,775	2,272
	その他	5,555	8,676	6,292	5,521
	決算額(B)	9,522	11,128	7,545	
概算職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	
概算人件費	20,645	20,645	20,690	20,690	
概算事業費(B(A)+C)	30,167	31,773	28,235	29,472	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
BSE検査数	対象牛に対して100%実施	対象牛に対して100%実施	対象牛に対して100%実施	達成	対象牛に対して100%実施

目標に対する成果の状況	・48か月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施し、BSEの摘発と情報収集に努めた結果、県内の牛では摘発がなく、牛肉が安全であることを確認することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き、牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、検査対象牛(48か月齢以上の死亡牛)について実施する。